【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】平成17年5月12日(2005.5.12)

【公表番号】特表2002-501364(P2002-501364A)
【公表日】平成14年1月15日(2002.1.15)
【出願番号】特願平10-516648
【国際特許分類第７版】
　Ａ０１Ｂ　45/00
　Ａ０１Ｄ　75/00
【ＦＩ】
　Ａ０１Ｂ　45/00
　Ａ０１Ｄ　75/00　　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成16年9月8日(2004.9.8)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】補正の内容のとおり
【補正方法】変更
【補正の内容】

自発手続補正書

平成１６年９月８日

特許庁長官　殿

１．事件の表示

平成１０年　特許願　第５１６６４８号

２．補正をする者

事件との関係　　特許出願人

名称　　ロニー・ティー・タイレ

３．代理人

住所　　名古屋市中区栄二丁目１０番１９号

名古屋商工会議所ビル内

氏名　　(6434) 弁理士　岡田　英彦

４．補正の対象

請求の範囲

５．補正の内容

別紙のとおり

特許庁 16.9.10 出願文書課 末武

請求の範囲

１．　グランドの整備のための装置であって、

移動経路に沿って移動可能な移動型の支持構造と、

前記支持構造上に据え付けられた空気流生成アセンブリと、

前記支持構造によって支持されたチャンバと、

前記チャンバの底面から垂下されて地表面に当接する柔軟なバッフル手段と、

移動経路について前記空気流生成アセンブリの前方に設けられた第一のブラシアセンブリと、

移動経路について前記空気流生成アセンブリの後方に設けられた第二のブラシアセンブリと、

前記支持構造に前記ブラシアセンブリを取り付けるための取り付け手段と、

を有し、前記空気流生成アセンブリは下向きの気流を生成するファン手段を有し、前記チャンバは前記空気流を受けてこれを囲繞することによってその方向を変え、前記チャンバは下部に向かって開口した排気開口部を有していてその開口部から気流を排気し、前記支持構造は地表面の上方において前記チャンバを垂直に支持し、前記バッフル手段は前記チャンバ底面の前記開口部の周囲に沿って設けられ、前記チャンバの直下の地表面との間に前記空気流を閉じこめ、前記取り付け手段は装置が移動する地表の表面の外形に応じて前記ブラシアセンブリの垂直方向における調整を自動的に実行可能である装置。

２．　グランドの整備のための装置であって、

移動経路に沿って移動可能な移動型の支持構造と、

前記支持構造上に据え付けられた移動経路を横切る細長いフードと、

底面隔壁と、

空気循環ファンと、

複数の空気流排出のための開口部と、

前記フードに固定された地表面に当接するスカートと、

を有し、前記フードは下方に向いた凹面状の内面を持った上部隔壁を有し、前

記底面隔壁は前記フードの全長の少なくとも相当の部分にわたって弓形の断面を形成する細長いフードチャンバを形成し、前記空気循環ファンは前記上部隔壁の上方に据え付けられ、前記底面隔壁はこれに沿って長手方向中央に設けられた気流デフレクタを有し、前記デフレクタは弓形の横断面を有するとともにほぼ前記上部隔壁の内面に沿ってその下方に位置し、前記底面隔壁はさらに前記デフレクタの両側において前記デフレクタから前記上部隔壁に達する平坦部を有し、前記開口部は前記中央部のデフレクタの両側において前記底面隔壁の両側に設けられ、前記空気循環ファンによって前記チャンバに向かって吸入された気流が前記デフレクタによって水平方向において整流されるとともに前記底面隔壁の開口部から下方に向けて排出され、前記スカートは前記底面隔壁の開口部の周囲から垂下され、排出される空気流を囲繞して下方へ導くように設定されている装置。